

誌面プレイバック!

お楽しみもいっぱい!

ファイン財団の事業や、地域福祉に関するさまざまな情報を満載した『FINEおおさか』ですが、読者のみなさんにお楽しみいただくためのページも盛りだくさん。いきいきとした暮らしのための各種情報をお届けしました。

旅のコーナー

プレ創刊号の「おおさか味めぐり」や創刊号の「大阪からの一泊旅行」など、旅や各地の見どころを紹介する記事は、読者のみなさんからも好評のページ。2002(平成14)年43号からは「おおさかふるさと再発見」という連載記事として大阪府内のさまざまな見どころや魅力を紹介してきました。

2006(平成18)年60号からは「ぶらり、小さな旅」へと衣替え。温泉が楽しめるハイキングコースなどテーマを絞った大阪府内各地の魅力を伝えてきました。



クイズで頭の体操

2006(平成18)年60号からはクイズのコーナーも新設。季節の言葉をちりばめたクロスワードパズルで、楽しみながら脳の活性化にチャレンジしていただきました。

「伝えたい! 季節の折り紙」

2006(平成18)年60号からは、表紙も衣替えを実施。季節の伝承折り紙を使った美しい表紙となりました。

表紙で紹介した折り紙は、中面で折り方を紹介。「楽しんで折っています」「孫につくってあげて喜ばれました」など、読者のみなさんから嬉しい反響をいただいたシリーズとなりました。



**適切な介護サービスが選択できるように
介護サービス情報公表センター**

2005(平成17)年6月、介護保険法が改正され、翌年4月に施行されました。これに伴って始まった施策の一つが「介護サービス情報の

機関)の運営
などがあります。

◎大阪府介護サービス情報公表センターの運営
◎ファイン介護サービス情報センター(調査

1 介護サービス情報の公表
主な取り組みとしては、
所からの報告の受理及び公表を行っています。

パートナーシップ(利用者の利益保護) 構築支援事業

公表」です。

利用者が介護サービスを適切に選択することができるよう、介護サービス事業所を比較検討するための情報を公表するというもので、介護サービス情報をインターネットを使っていつでも自由に見られるようになりました。

この公表業務を行うのが、大阪府介護サービス情報公表センターで、事業所の職員の体制や、床面積、機能訓練室などの整備、利用料金などの基本情報項目と、介護サービスに関するマニュアルの有無、サービス提供内容の記録管理の有無など、指定調査機関の調査員による確認を行った調査情報項目を公表しています。

『FINEおおさか』2006(平成18)年60号では、「介護サービス情報の公表が始まりました」として、制度の概要と公表内容、ホームページアドレスを紹介。また翌年62号では特集

記事として公表の仕組みや、対象となる介護サービスについて改めて解説するとともに、ホームページの利用の方法をコンピュータの画面を示しながら、わかりやすく順を追って紹介しました。

さらに、2008(平成20)年68号では、平成20年度に追加された介護サービスについて一覽で紹介しました。平成21年度には、全ての介護サービスが対象となる予定です。今後も常に必要な情報の発信に努めていきます。



62号の特集誌面